

解 禁	新聞	9月16日(木) 朝刊
	テレビ・ラジオ・インターネット	9月15日(水) 午後5時

平成22年度一般会計9月補正予算案の概要

1 補正予算の規模

115億円（6月補正後：7,513億円 9月補正後：7,628億円）

* 補正後の予算規模は前年同期比 12.7%

過去の9月補正規模

平21:	120億円
平20:	93億円
平19:	84億円

2 補正予算（歳出）の主な内訳

災害復旧事業	40億円
安全安心緊急対策	50億円
追加経済対策	2億6千万円
財政調整基金への積立て	28億円

別添 資料3-2 参照

（主な財源内訳）

地方交付税	15億円
国庫補助金	39億円
基金繰入金	19億円
県債	11億円
繰越金	28億円
その他	3億円

解禁	新聞	9月16日(木) 朝刊
	テレビ・ラジオ・インターネット	9月15日(水) 午後5時

9月補正予算における追加経済対策について

このところの急激な円高の進行やエコカー補助金の終了などにより、回復基調にある県経済の減速が懸念されている。

こうした不安を払拭し、県経済の回復を確実なものとするべく、県独自の経済対策を実施する。

1 急激な円高に対する中小企業の資金繰り対策の強化

中小企業制度融資貸付金（250,000）

- ・「経済変動対策資金」の融資目標額（新規融資枠）を20億円増額
県は20億円の1/8を金融機関に預託、金融機関の協調により低利の融資を実行
- ・融資対象者のうち、円相場の急変により売上高が急激に減少した又は減少する見込みの者に対する融資要件を緩和

2 販路・取引先の拡大及び新商品開発の支援

- (1) メイド・イン・ジャパン・プロジェクト（株）と連携した産地商品の掘り起こしとブランディングの支援

デザイン事業部推進事業費補助金（900）

- ・メイド・イン・ジャパン・プロジェクト（株）との連携協定に基づき、埋もれた逸品を掘り起こすとともに、マーケティング企画等のモデル事業を実施

- (2) 海外のセレクトショップと連携した地場産品販路開拓

地場産品海外テストマーケティング推進事業費（1,000）

- ・海外のセレクトショップと連携して、県産品のテストマーケティング販売を企画・実施するとともに、現地における市場調査を実施

- (3) ネットビジネスに取り組む中小企業の売上げ拡大支援

ネットビジネススキルアップ支援事業費（500）

- ・ネットショップ運営事業者の交流会「ぎふネットショップマスターズ倶楽部」におけるセミナー等の開催

- (4) 産地・業種別ビジネスモデル改革支援の強化

地場産業パワーアップ事業費（500）

- ・陶磁器、刃物、木工、アパレルなど地場産業の各産地を対象に、若手経営者を集めての「産地活性化懇談会」を実施
- ・あわせて、経営者、商品開発担当者、製造現場の中核人材等を対象とした技術連携勉強会等を開催

(5) 新製品・新サービスの創出

研究成果事業化促進事業費 (3,000)

- ・新製品・新サービス創出による地域産業の活性化・競争力強化を図るため、県内企業が主体となって県試験研究機関の研究成果を活用した製品試作、機能実証、モニター評価等を行いビジネス性を実証し、事業化を促進

3 若年者の就業支援

若年者中小企業魅力発見体験事業費 (1,500)

- ・高校生を対象に、製造現場で実践的にカイゼン手法を学ぶ機会を提供する「提案型インターンシップ研修(改善塾)」を開催
- ・来春卒業予定の高校生、大学生を対象に、県内の魅力ある中小企業を知ってもらうための「中小企業魅力発見ツアー」を実施

4 成長分野の開拓 - スマートフォンを活用した展示品案内システムの実証 -

新技術・携帯端末視覚情報システム実証事業費 (2,000)

- ・I A M A S 在学生起業のベンチャー企業が開発した iPhone による視覚情報提供の新技術「P I Tシステム」について、観光施設等の展示案内での活用に向けた実証実験を実施